

登録コード	MA740502	開講年度	2026				
授業科目名	地域・国際看護学特別研究					担当教員	五十嵐 久人
英文授業名	Research Thesis (Master's) in Community Health Nursing and International Health					副担当	
単位数	10	講義期間	通年	曜日・時限	不定期	対象専攻／学年	地域・国際・精神看護学領域／2 年次
講義室				授業形態	演習	授業科目区分	必修科目
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇄						
	MS 2 6 カリ(保健学), MS 2 5 カリ(保健学), MS 2 4 カリ(保健学), MS 2 3 カリ(保健学)						
	【研究科共通】医学、保健学および関連諸科学の研究に対する理解に基づいた高度な倫理性を持ち、科学的基盤に基づいて医療、医学研究もしくは教育を実践できる。					⇄	適切な研究デザイン・研究対象・方法・倫理的配慮を選択し研究計画書を作成することができる。
	【保健学】保健・医療・福祉の現場において独創的な観点で研究を推進する能力を有する。					⇄	研究計画に従って研究を遂行することができる。
(2)授業の概要	公衆衛生看護学に関する研究テーマを設定し、適切な研究方法を用いて研究を遂行し、修士論文を完成させる。 本授業は、担当教員の地域保健機関における保健師としての実務経験を活かして演習を行います。						
(3)達成目標（一般学習目標G I O）	・情報収集、情報分析を行い研究テーマを決定し適切な研究デザインにより研究対象・方法を選択し研究計画書を作成する。 ・研究に関する倫理的課題を理解する。 ・研究計画に従い、研究を遂行し修士論文を完成する。						
(4)達成目標（個別行動目標S B O s）	・研究実施に必要な情報を収集することができる。 ・研究テーマを決定し適切な研究デザインにより研究対象・方法を選択し研究計画書を作成できる。 ・研究実施上必要な倫理的配慮ができる。 ・研究計画に従って研究を遂行できる。						
(5)授業計画	日時は受講学生と検討のうえ決定する。研究の推進により所要時間は異なるが、項目ごとに複数回の指導時間に加え、相当程度の事前事後の自主研究時間を要する。 1 研究課題に関する先行文献の検討を行う。 2 研究テーマを設定する。 3 研究テーマに基づく研究計画を立案する。 4 倫理審査を受審し、承認を受ける。 5 研究計画書に従ってデータを収集・分析を行う。 6 学位論文を作成する。 7 研究成果のプレゼンテーションを作成する。 8 学位論文発表会においてプレゼンテーションを実施する。						
(6)授業の進め方	学生と教員とで相談しながら進める。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	・研究を進めるにあたり授業毎に提示されます。 ・研究の進捗状況や事業毎のディスカッションから生じた課題や疑問について調べたことをまとめておき、それを授業毎に報告する。						
(8)成績評価の方法	以下の評価項目を元に100点満点で評価する。 ①基本的な文献調査や先行研究の検討を適切に踏まえている（10点） ②研究の独自性やアイデア、学術的価値（10点） ③既存の学術的知見を十分に検討し、研究の目的・方法が設定できている。（10点） ④適切なデータ処理（統計手法など）を用いることができている。（10点） ⑤結果および考察について十分に理解し、明確に説明できている（10点） ⑥研究内容について提起されている質問に対して、適切な引用文献を使いながら、倫理的に説明できている。（10点） ⑦論文全体のまとまり（10点） ⑧当該研究分野に関する最先端の知識を有している（10点） ⑨自立的ないし主体的な取組姿勢（10点） ⑩研究内代を適切かつ分かり易く表現したプレゼンテーションの実施（10点）						
(9)成績評価の基準	上記（7）の評価項目の合計点に基づき、判定基準は100－90点「秀」、89－80点「優」、79－70点「良」、69－60点「可」とする。						
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	随時、対応します。 質問への対応：五十嵐久人 higaras@shinshu-u.ac.jp オフィスアワー：随時（要事前連絡） 保健学科中校舎4階 五十嵐久人研究室						
【テキスト、教材、参考書】	特に指定しない。						